



# ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

## ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

1963年3月23日創立 週報2454号

2013~2014年度  
国際ロータリー会長  
ロンD.バートン

### 第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

第2501回例会

5月のロータリー

平成26年5月14日

- 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
- 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 長柄 英男  
 幹事 坂木 貞剛  
 会報委員長 上之園正幸

本日の主要  
プログラム

### クラブフォーラム(次年度会長)

- (1) 国歌斉唱・ロータリーソング(奉仕の理想)
- (2) 会長あいさつ
- (3) 会務報告
- (4) 出席報告
- (5) ニコニコBOX披露

#### 会長挨拶 長柄 英男

#### 2025年問題

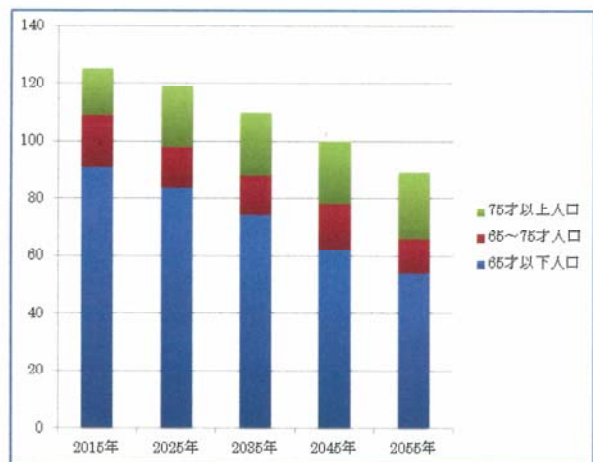
2025年問題というのをご存知でしょうか。昭和22~24年(1947~1949年)に日本では年間250万人以上の子どもが生まれました。のちに堺屋太一さんによって「団塊の世代」と命名して頂きました。小学校へ入れば教室がない、入学できる高校や大学がなく、集団就職して行ったという年代です。お金を稼ぐ間は大量消費のターゲットとしてもはやされましたが、この先働けなくなると厄介者となっていくのです。

私を含めてこの世代の人達が2025年には75才以上の後期高齢者となります。2025年には総人口が119百万人に対して65~75才は14百万人、75才以上の後期高齢者は21百万人でしばらくは高止まりが続きます。若年の生産人口は減少する一方ですから、一人の若者が一人の高齢者を支えると言う時代になってきます。医療費は75~79才に最も多く使います。要介護となるリスクは75才から上昇し、85~89才で約半数の人が要介護状態となっています。認知症の人口も確実に上昇し続けます。そこで起こってくるのは医療・介護の施設とマンパワーの不足です。

急速に高齢化が進行する東京圏、名古屋圏、関西圏では施設とマンパワーの不足が深刻な状況となります。都会地での人手不足が進むと人件費が高騰し、地方から都会へ若い人たちが移動し、地方も少なからず影響を受けることとなります。名古屋圏、関西圏は近隣の府県から人口が流入する傾向がありますが、東京だけは全国から若年者が流入します。地方では若者の流出のために、都会では子どもをつくる環境が整っていないために出生率はさらに低下し、人口の減少、高齢化の進行が最悪の事態となっていくと予想されるのです。

人口の推移がこのまま続いていくと2040年には日本の総人口は1億700万人まで減少し、1800ある自治体のうち2040年には500が消滅とする予測もあります。とにかくとんでもないことが10~20年の間に起ころうとしているのは確からしいのです。幸い鹿児島市を中心とした鹿児島県では人口の流失、出生率など、どれをとっても全国からみて中位の下に位置しています。また平均年収も全国平均を下回っていますが、47都道府県中33位で健闘していると思います。

病院などの医療サービス、介護老人福祉施設などの介護サービスは東京圏では著しく不足し、極めて厳しい状況になります。鹿児島市を中心とした鹿児島県では高齢化してしまっており、高齢化率の進行は穏やかに医療、介護サービスとも余裕がある(十分供給される)と予測されています。



2025年には総人口が119百万人に対して65~75才は14百万人、75才以上の後期高齢者は21百万人でしばらくは高止まりが続きます。

◇前回の例会(4月30日)の報告

会 員 数	76 (72) 名
出 席 数	45 名
出 席 率	62.50 %

◇前々回の例会(4月16日)の訂正

出 席 率	61.64 %
訂正出席数	63 名
訂正出席率	86.30 %

## 2500回記念卓話《抄 録》



会員 川平 建次郎君

私が鹿児島西ロータリークラブに入会したのは、創立20周年記念の年の翌年のことである。池田廣先輩に導かれ、ロータリーの口の字も知らないままの入会となった。以来、ロータリーに疑問ばかり持つ会員として、皆様に迷惑のかけっぱなしである。しかし、このクラブでは、理事会決定、理事会承認のない活動はできないことを会員が自覚し、歴代ガバナーから高い評価を得ていることは、ご同慶の至りである。いわゆる子クラブが5クラブ、孫クラブが4クラブ、インターアクトクラブが2クラブ、ロータリーアクトクラブが1クラブ、プロバスクラブが1クラブという関連クラブ13クラブの大世帯となった鹿児島西ロータリークラブは、今年の3月23日に創立50周年を迎え、関係各位の尽力により盛大な式典と懇親会が催された。兄弟姉妹クラブも増えた。

今年度の例会プログラムは、クラブ会長経験者の卓話をメインテーマとし、お歴々が順次登壇され、格調高く思いを述べてこられた。まだ在籍30年の若輩も、転勤その他で然るべき会員が退会し、「誰かが担う会長」の穴埋めとして第46代会長を引き受けた。たまたまその年は、交流の歴史も長い鶴岡ロータリークラブの創立50周年の年度にあたり、天本美信幹事の采配で「50名訪問」と「焼酎50本の贈呈」を目標に掲げたが、無事に果たすことができたことが嬉しい1年であった。なお、「会長及び幹事の経験者は、未経験者育成のために委員長には就任しない。」という暗黙の了解で委員会構成を工夫することが、幹事の主務とされていたが、この年度は例外的に、鶴岡訪問に際し、先輩方にも「役」を担っていただいた。海江田卓バスターにも「ロータリー情報委員長」を引き受けていただいた。

ところで、本日の例会は「2500回例会」という節目を迎えたという情報があり、急速、卓話の内容を変更することになった。私の入会は、第1054回例会。私の会長時代は、第2229回例会から2273回例会まであった。私の知らない第1回例会や、認証状伝達式、

チャーターナイト、バナー作製等、先輩会員が形を整えながら、多くのクラブ独自の「活動」が生まれ、継続的なものとなっている。そのいずれもが、週報に記録されている。

50周年記念として、「クラブ・アーカイブ」のDVDが配付されたが、活用されているかどうか？

太原春雄会長が先鞭を切って「会長経験者の卓話」が始まったが、太原先生は、まずこのDVDをご覧になったとうかがっている。週報に限らず、いろいろな情報が写真とともに収録されている。クラブ情報の宝の山である。参考にしていただきたい。

「インターアクトクラブ」のこと、「ロータリーアクトクラブ」のこと、「四世代フォーラム」のこと、クラブ独自の活動が始まった頃の週報等をプリントして回覧し、目を通していただいた。我がクラブの例会が、親睦と友情と活動の本拠地として存続することが切望される。

### 前回の例会記録（4月30日分）

#### 〈プログラム〉

2500回記念例会 卓話 川平 建次郎君

(懇親会) 乾杯 太原 春雄君

リレートーク(3000回記念例会をめぐり外)

閉会のことば 長柄 英男会長

〈幹事ゲスト〉 V T T派遣メンバー 和田哲哉様

#### 〈会務報告〉

- 5月のロータリーレートのお知らせ  
○1ドル 102円です(4月と同じです)
- 4月13日(日)開催の阿久根RC創立40周年式典と  
4月19日(土)開催の川内RC創立60周年記念式典への参加に対しお礼状が届きました。(会長・幹事出席)

### BOX

長柄 英男君、坂木 貞剛君

今夜の2500回記念例会については、皆様のご協力により開催できました。皆様の後押しに感謝します。本当にありがとうございます。

小計 4,000円 累計 341,000円

#### 次週予告

5月21日(水) 12:30~ 山形屋  
「ロータリーは対話の泉」会員 南 徹君

### 市内RC例会プログラム

東RC	5月15日(木)	職場訪問例会のため 会場変更	山形屋	中央RC	5月19日(月)	職場訪問のため日本ガス メガソーラー発電所に変更	山形屋
北RC	5月15日(木)	新入会員歓迎会のため 18:30~に変更	インプラント 鹿児島	東南RC	5月20日(火)	クラブフォーラム	サンロイヤル
サザン RC	5月15日(木)	ゲスト卓話 「鶴丸城御楼門について」 藤安秀一君	東急イン	城西RC	5月20日(火)	会員卓話 野田健太郎君	東急イン
鹿RC	5月16日(金)	ゲスト卓話P 海上保安庁鹿児島海上保安部長 鹿児島港長 井上 雅英様	山形屋	南RC	5月21日(水)	クラブ協議会	サンロイヤル
				西南RC	5月21日(水)	クラブ協議会	ゆうづき